

IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud

IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud

ご利用条件(以下、「ToU」といいます。)は、本「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オファリング条件」(以下、「SaaS 特定オファリング条件」といいます。)、および、以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」(以下、「一般条件」といいます。)という表題の文書で構成されています

(URL:<http://www.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。相違がある場合には、「SaaS 特定オファリング条件」が「一般条件」に優先するものとします。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。

1. IBM SaaS

以下の「IBM SaaS」オファリングは、これらの「SaaS 特定オファリング条件」の対象です。

- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Demographic
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Demographic Response
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Reporting Login
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Open-Ended Comment Item
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Scaled Survey Item
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Language
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Standard Norm
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Action Planning Feature
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Executive Summary
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Raw Data Extraction
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Participant Selected Demographics
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Pre-populated Demographics
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Pre-populated Participant Demographics
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Survey Champions Coaching
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Dashboard Report Generation
- IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud
- IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud Additional Language
- IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud Participant Selected Demographics
- IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud Dashboard Report Generation

2. 課金単位

「IBM SaaS」は、「取引文書」で規定された以下の課金単位のいずれかに従って販売されます。

- 「アクセス」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「アクセス」とは、「IBM SaaS」を利用する権利です。お客様は、お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に指定された計測期間中に、「IBM SaaS」を利用するために 1 件の「アクセス」使用許諾を取得する必要があります。
- 「対象参加者」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「対象参加者」は、「IBM SaaS」のアクセスを与えられるか否かを問わず、お客様の「エンタープライズ」で雇用される個別の個人、またはその他の方法で、「IBM SaaS」のアクセスを与えられるお客様の「エンタープライズ」によって報酬が支払われるか、もしくはその代理人を務める個別の個人です。お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中のお客様の「エンタープライズ」の「対象参加者」の数をカバーするのに十分な使用許諾を取得する必要があります。

- c. 「エンゲージメント」は、サービスを取得する際の課金単位です。「エンゲージメント」は、「IBM SaaS」に関連するプロフェッショナル・サービス、研修サービスまたはその両方のサービスで構成されます。それぞれの「エンゲージメント」をカバーするのに十分な使用許諾を取得する必要があります。

3. 料金および課金

「IBM SaaS」に対する料金は、「取引文書」に記載されます。

3.1 セットアップ

セットアップ料金は、「取引文書」に明記されます。

3.2 オンデマンド

オンデマンド・オプションは、お客様が「取引文書」に規定された料率でかかるオンデマンド・オプションを発注した月に請求されます。

3.3 超過分

課金期間中のお客様の「IBM SaaS」の実際の利用が、「PoE」に記載される使用許諾の範囲を超える場合には、お客様は、「取引文書」の規定に従い、その超過分について請求されます。

4. 期間および更新オプション

4.1 期間

「IBM SaaS」の期間は、「取引文書」に規定される「IBM SaaS」の一部にアクセス可能となったことを、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」または「取引文書」で、期間の正確な開始と終了の日付、および期間の更新方法または更新の有無を追認します。お客様は、期間中、IBM または「IBM ビジネス・パートナー」にお問い合わせいただくことで、お客様の「IBM SaaS」の利用レベルを上げることができます。IBM は、「取引文書」でその利用レベルの変更を追認します。

4.2 IBM SaaS の期間更新オプション

お客様の「PoE」には、期間の満了時に「IBM SaaS」を更新するか否かが規定されます。更新の場合には、以下のいずれかの期間を指定します。

4.2.1 自動更新

お客様の「取引文書」に、お客様の更新は自動的に行われると記載されている場合、お客様は、「取引文書」に規定されている期間の有効期間満了日の少なくとも 90 日前までに、書面による要求により、期間満了となる「IBM SaaS」期間を終了することができます。IBM または「IBM ビジネス・パートナー」が、有効期間満了日までにかかる終了通知を受領していない場合、期間満了となる期間は 1 年間、または「PoE」に規定される当該更新前の期間と同じ期間のいずれかで自動更新されます。

4.2.2 請求の継続

「取引文書」に、お客様の請求は継続すると付記されている場合、お客様が「IBM SaaS」へのアクセスを継続すると、継続支払い請求ベースで「IBM SaaS」の利用に対して請求されます。「IBM SaaS」の利用を中断し、継続的な請求プロセスを停止するためには、お客様は、90 日前までに、IBM または「IBM ビジネス・パートナー」に「IBM SaaS」の解約を要請する通知を書面で行う必要があります。お客様のアクセスの解約により、お客様には解約が効力を生じる月内の未処理のアクセス料金が請求されます。

4.2.3 更新必要

「取引文書」に、お客様の更新タイプは「終了」とであると付記されている場合、「IBM SaaS」は期間の満了時に終了し、お客様の「IBM SaaS」へのアクセスは解除されます。終了日以降も「IBM SaaS」の利用を継続するには、お客様は、お客様の IBM 営業担当員または「IBM ビジネス・パートナー」に対して発注し、新規の「サブスクリプション期間」を購入する必要があります。

5. テクニカル・サポート

基本的なお客様サポートは、「IBM SaaS」オファリングおよび「前提ソフトウェア」に対して、「サブスクリプション期間」中に適宜提供されます。使用可能なテクニカル・サポートおよびお客様サポートの詳細は、以下の Web サイトをご覧ください。

<http://www.ibm.com/software/support/kenexa/supportusv.html>

6. 「IBM SaaS」 オファリングの追加条件

6.1 セーフ・ハーバー原則の証明

IBM は、EU (欧州連合) からの情報の収集、使用および保存に関して、米国商務省が規定する「米国 - EU 間のセーフ・ハーバーの枠組み」に従うものとします。「セーフ・ハーバー」の詳細および IBM の認証宣言は、<http://www.export.gov/safeharbor/> でご覧いただけます。

6.2 規範的なデータに関する権利

別段の定めがある場合でも、規範的な調査、分析、およびレポート作成の目的に限り、IBM は、本「ToU」に基づいて IBM に提供されたお客様のコンテンツを、集約された匿名形式 (つまり、お客様を機密情報のソースとして特定できない形式、および個々の従業員および求職者、またはそのいずれかを特定できる個人情報削除される形式) で維持、使用することができます。本条項の規定は取引終了後または満了後も存続するものとします。

6.3 お客様のデータの返却または削除

「ToU」または「本契約」の終了後または満了後の、お客様の書面による要求により、IBM は、自社のバックアップ・ポリシーおよび保存ポリシーに従い、「IBM SaaS」で利用可能なすべての「個人情報」を削除するか、またはお客様に返却します。

6.4 データ収集

お客様は、IBM が、利用統計データと情報 (ユーザー・エクスペリエンスの改良に役立てること、およびユーザーとの間の対話をカスタマイズすること、またはそのいずれかを目的とした) を収集する際に、<http://www-01.ibm.com/software/info/product-privacy/index.html> に従って、個人を特定できる情報を収集するために、クッキーおよび追跡技術を使用することに同意するものとします。準拠法で要求されている場合には、お客様は対象ユーザーに通知済みであり、上記のすべてを実行することについてユーザーの同意を得ています。

別紙 A

IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud は、お客様が最大 1 万人の従業員を調査することを可能にする「IBM SaaS」ソリューションです。

1. IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud

IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud は、以下を提供します。

- 1 つの調査を実施するためのサービスのプロビジョニング (調査アンケートの準備、調査の管理、レポート作成サイトの使用に関する説明の提供)。
- IBM のエンゲージメントに関する 38 のコア調査項目 (必要な標準調査コンテンツ)。
- IBM の補足項目バンクまたはクライアントのカスタマイズ項目による最大 10 の追加項目。
- 最大 2 つの自由回答式のコメント質問。
- 最大 5 名の参加者による選択式の人口統計上の質問、および各々最大 15 の回答オプション。
- カスタマイズされた調査への招待状。
- 1 言語による Web 調査管理 (利用可能言語のその時点での最新リストに基づく)。
- お客様によるデータ入力のための 1 言語による PDF 形式の 1 つの書面調査。
- 共通調査アクセス (同じインターネットアドレス (「URL」と呼ばれます。)) を使用するすべてのユーザー・アクセス)。
- 調査について従業員と話し、これを促進する方法に関してお客様の事例を提供する 1 つのコミュニケーション・テンプレート。
- 全調査結果のレポート作成に対する単一の共有アクセス。
- 回答数、調査セクションおよび調査質問の人口統計分析、最高および最低スコア調査項目の特定、主要な推進要因分析を含むためのエンゲージメント分析 (従業員エンゲージメント指標に対する相関関係の上位 10 を特定します。)、逐語的コメント、Excel および PDF 形式のレポート、およびカスタム・レポート・ウィザードを作成する機能を含むための統合レポートを含むデータ・アクセス。
- お客様が 38 のコア・エンゲージメント調査項目を用いて、自身の調査スコアを他の組織のスコアと比較することを可能にする IBM Kenexa の全体的なベンチマーク (多くの組織を対象とした類似調査の平均)。
- i) 調査報告の解釈、ii) 調査フィードバック会議、iii) 調査行動計画を個別に扱う 3 種類のマネージャー・ガイド (英語)。
- 聞き取り重視の質問およびアクション・ステップ例 (英語) を含む 1 つの Word 文書 (英語)。
- データ提供、ならびに、「サブスクリプション期間」中および最後の調査のデータ提供から最大 1 年間のデータの保管。
- 「SaaS」サブスクリプションを継続することによる、利用可能な非第三者調査データ履歴のマッピング (最初の調査実施後)。
- 調査実施期間中の調査参加者のための電子メール (英語) によるサポート。

2. オプションのオフリング

- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Demographic - 基本に含まれる 5 つの人口統計データに追加して、1 つの人口統計データが調査に含まれます。追加の人口統計データには各々最大 15 の回答オプションを含むことができます。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Demographic Response - 人口統計データごとに、基本に含まれる 15 の回答オプションに追加して、1 つの人口統計データに対し 1 つの回答オプションが含まれます。

- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Open-Ended Comment Item - 基本に含まれる 2 つの自由回答形式のコメント項目のほかに、1 つのコメント項目が調査に含まれます。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Scaled Survey Item - 「強く同意しない、同意しない、どちらでもない、同意する、強く同意する、わからない」の回答基準を使用する追加項目が、(基本の 38 コア・エンゲージメント調査項目および 10 の追加項目に加えて) 調査に含まれます。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Language - 基本に含まれる 1 言語に加えて、追加の 1 言語による調査項目 (38 のコア・エンゲージメント調査項目および IBM 補足項目) および標準テキストのプロビジョニング。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Participant Selected Demographics - 調査の実施方法の 1 つで、この方法では、参加者は電子メールの招待状を受け取って固有の調査 URL を使用した調査に参加し、各参加者の人口統計データは事前入力され、調査の人口統計セクションについては参加者から見えないように非表示となります。お客様は、Excel ファイルまたはタブ区切りテキスト・ファイルで各参加者の氏名、電子メール・アドレス、固有 ID および人口統計情報を提供する必要があります。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Pre-Populated Demographics - 各参加者の人口統計データは事前に登録され、調査の人口統計セクションは参加者から見えないように非表示にされます。お客様は、Excel ファイルまたはタブ区切りテキスト・ファイルで各参加者の氏名、電子メール・アドレス、固有 ID および人口統計情報を提供する必要があります。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Pre-Populated Participant Demographics - 「IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Pre-Populated Demographics」オフリングの実施方法の 1 つで、「対象参加者」はお客様から供給されたユーザー名およびパスワードを入力することによって調査にアクセスします。参加者は、お客様から直接、Web サイトの URL、ユーザー名、パスワード・ログインおよび組織情報を受け取ります。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Reporting Login - 基本に含まれる単一共有アクセス・ログインに加えて、レポート作成ログインが含まれます。各レポート作成ログインには、IBM データ・レポート作成 Web サイトに対する固有の認証情報があり、データを報告するためにアクセスを限定することができます。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Dashboard Report Generation - IBM データ・レポート作成 Web サイトによるデータ (回答数、従業員エンゲージメント指標、パフォーマンス実施可能性指標、およびエンゲージメントの主な推進要因) を要約し、PowerPoint によるレポートを生成する機能。最大 3 つのデータ・グループを選択して、ダッシュボード・レポートに表示できます。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Additional Standard Norm - IBM Kenexa の全体的なベンチマークに加えて提供される規範的なデータのレベル。この機能は、お客様が自身のスコアと、IBM Kenexa の 75 パーセントのベンチマークまたは IBM Kenexa 90 パーセントのベンチマークのうちいずれか高いほうのベンチマークの組織のスコアと比較することを可能にします。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Action Planning Feature - 行動計画情報を記録し追跡するためのユーザー・ツール (人事管理部門等)。ユーザーは情報を更新するために、いつでも行動計画にアクセスすることができます。ユーザーが登録したすべての行動計画の要約は、Excel 形式のレポートでダウンロードすることができます。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Executive Summary - IBM は、調査データの要約に加えて、意義のある洞察および指導的行動を提供するように設計された PowerPoint プレゼンテーションを作成します。この要約は、お客様の執行役員レベルおよび主要な人事管理部門要員のために設計されています。
- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Survey Champions Coaching - IBM は調査終了後に、お客様のマネージャー (最大 20 名) の参加により、最長 2 時間の電話会議ワークショップを実施します。ワークショップは、お客様が以下を実施する際の助けとなるように設計されています。1) 調査データを理解する、2) ワークグループとともに調査データをレビューする、3) 調査結果に基づいて措置を講じる。

- IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud Raw Data Extraction - IBM は、調査の未加工データ (参加者の回答) を含む Excel ファイルを生成します。Excel ファイルには、調査の回答データおよび質問コード、ならびに調査による質問テキストが含まれるように設計されています。回答基準を使用する質問は、数値で報告されます。フリーテキスト入力の質問は、逐語的に報告されます。人口統計項目は、テキストとして報告されます。個人情報、未加工データに含まれません。

3. IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud

IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud は、上記の IBM Kenexa Survey Advantage on Cloud としての基本機能を提供します。ただし、

- a. 以下は含まれません。
 - (1) IBM の全体的なベンチマーク。
 - (2) i) 調査報告の解釈、ii) 調査フィードバック会議、iii) 調査行動計画を個別に扱う 3 種類のマネージャー・ガイド (英語)。
 - (3) 聞き取り重視の質問およびアクション・ステップ例 (英語) を含む 1 つの Word 文書 (英語)。
 - (4) 調査について従業員と話し、これを促進する方法に関してお客様の事例を提供する 1 つのコミュニケーション・テンプレート。
- b. また、オプションのオフリングは、以下に記載するものに限られます。

4. オプションのオフリング

- IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud Additional Language - 基本に含まれる 1 言語に加えて、追加の 1 言語による調査項目 (38 のコア・エンゲージメント調査項目および IBM 補足項目) および標準テキストのプロビジョニング。
- IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud Participant Selected Demographics - IBM が調査の実施方法を提供し、参加者が電子メールの招待状を受け取って固有の調査 URL を使用した調査に参加し、調査に関する人口統計上の選択を行います。お客様は、Excel ファイルまたはタブ区切りテキスト・ファイルで各参加者の氏名、電子メール・アドレス、および固有 ID を提供する必要があります。
- IBM Kenexa Survey Advantage Entry on Cloud Dashboard Report Generation - IBM データ・レポート作成 Web サイトによるデータ (回答数、従業員エンゲージメント指標、パフォーマンス実施可能性指標、およびエンゲージメントの主な推進要因) を要約し、PowerPoint によるレポートを生成する機能。最大 3 つのデータ・グループを選択して、ダッシュボード・レポートに表示できます。